

事業番号	16 01 13	事業改善シート（28年度実施事業分）		■当初要求	□当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	精強な第一線警察の構築事業			担当課	部局	警察本部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・局・室	警務課・教養課	
	施策の総合的展開	4-2 県民生活の安全確保 1 犯罪のない安全な社会づくり			E-mail	police-keimu@pref.nagano.lg.jp	
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針				実施期間	S29 ~	
	施策展開						

1 事業の概要

目指す姿	警察に課せられた責務を果たすため、組織の基盤を構成する「優秀な人材」を確保するとともに、各種教養及び訓練を推進し、高い倫理感の涵養、実務能力、強靱な体力、気力及び術科技能の向上を図り、精強な第一線警察を構築する。											
現状（予算編成時）	<ul style="list-style-type: none"> ○ 警察官としてふさわしい能力と適性を有する人材を確保することは、警察力の基盤強化を図る上で極めて重要である。 ○ 警察官の大量退職時代の中、優秀な人材を確保するとともに、各種教養、訓練を通じて精強な警察官を育成する必要がある。 											
県が関与する理由	県でなければ実施不可（法令等義務）	【左記の説明、根拠法令等】					警察法、警察教養規則、警察教養細則	長野県警察の教養に関する訓令 ほか				
成果目標・事業内容	① 成果目標（H28）											
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 警察業務に必要な資質を備え、心身とも健康で勤務意欲が高い優秀な職員を確保するための必要な募集施策を実施し、受験者の拡大と精強な警察官を育成する。 ○ 「全職員のワークライフバランスの推進と女性の視点を一層反映した警察運営の取組計画」に基づき、平成32年4月までに全警察官の10%を女性警察官とする。 ○ 県民に信頼される執行力を備えた警察官を育成するため、適正な職務執行をするための実務能力と誇りと使命感を涵養するための教養を推進する。 											
	② 事業内容 (単位:千円)											
	項目	実施方法	H28実施内容		H27 (当初)	H28 (要求) (予算案)						
	1. 優秀な人材確保	直接	・警察官募集広報活動経費 ・試験会場負担金 等		4,828	5,225						
	2. 警察官育成・教養事業	直接	・部外講師等による教養、訓練用機器のリース料 等		2,769	2,433						
	3. 各種術科訓練の推進	直接	・術科訓練用消耗品の整備 ・各種大会参加への負担金		1,746	1,759						
	4. 運転技能訓練の推進	直接	・緊急自動車運転技能向上のための訓練経費		5,009	5,414						
			合計		14,352	14,831 0						
事業コスト	区分(単位:千円)	26年度	27年度	28要求	28予算案	成果目標の達成状況						
	前年度繰越					項目	H26末	H27末(見込)	H28		H29	
	当初予算	13,913	14,352	14,831				目標	成果	達成状況	目標	
	補正予算	0	0			部外講師等教養	46回	50回	50回			
	合計(A)	13,913	14,352	14,831	0	映像射撃シミュレータ訓練	延べ3892人	延べ3000人	延べ3000人			
	一般財源	7,592	7,759	8,313		女性警察官の比率	8.1%	8.5%	8.9%			
	県債	0	0	0		男性警察官応募者数	1,106人	993人	1,150人			
	国庫支出金	6,219	6,219	6,376		女性警察官応募者数	321人	296人	260人			
	その他	102	374	142	0							
	決算額(B)	12,936										
概算人件費	職員数(人)	0.01	0.01	0.01								
概算事業費(B(A)+C)		83	83	83	0							
指摘事項等への対応	(指摘事項等)				(対応)							
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善												
要求からの主な変更点												